

平成30年度 第2回 麹町警察署協議会 議事概要

開催日時 平成30年09月28日 午後01時30分～午後03時00分

開催場所	麹町警察署 401会議室	出席者	協議会委員 8名 署長ほか 3名
------	--------------	-----	---------------------

内容

会議に先立ち、交通課長、生活安全課長の出席について、各委員から了承を得た。

[業務説明]

- 1 協議会からの意見要望の取組結果について
  - (1) 前回会議で出された「プリンス通り」に駐車している客待ちなどのタクシーなどが交通の妨害になっているので、対策する必要があるのではないか。」との要望については、ホテル事業者やハイヤータクシー協会への申し入れのほか、重点的な取締りを行い、今後もパトカー等による現場広報や指導を継続して行く旨を説明した。
  - (2) 前回会議で出された「『メールけいしちょう』は効果的であるが、個別の事案について情報発信の要否の判断基準があれば教えてほしい。」旨の要望について、「メールけいしちょう」の概要のほか、配信する際の留意事項や被害者の負担等、情報発信の要否を判断する際の検討事項について説明した。
- 2 他管内治安情勢等について  
特殊詐欺被害発生状況や交通対策、自然災害対策その他の治安情勢について説明した。

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容
  - (1) 交通関係
    - ア 高齢者、児童の見守り活動や自転車利用者に対するマナーの啓発等、交通事故抑止に向けた諸対策の推進
    - イ タクシー・トラック等による客待ち、時間調整のための駐車対策の強化
  - (2) 警備関係
    - ア 近年頻発する震災や風水害への迅速な対応に備えた署内体制の構築と、関係機関・団体と連携した、実践的な災害対策の実施と災害弱者への対応の検討
    - イ 今上天皇最後の天皇誕生日に伴う警備や初詣警戒などの雑踏警備の万全
  - (3) 生活安全関係
    - ア 自動通話録音機の設置促進等の特殊詐欺撲滅のための取組
    - イ 通学路や学校周辺でのパトロールや見守り活動の継続的な実施
  - (4) 警務関係
    - メールけいしちょうや警視庁ホームページを活用した効果的な情報発信
 以上について説明した上で、今後の更なる取組のあり方について意見を求めた。
- 2 警察署協議会からの意見要望等
  - (1) 特殊詐欺に関する注意喚起について  
様々な態様で行われる特殊詐欺事犯について、どのような手口で行われるのかを具体的に示すなど、分かりやすい注意喚起をしてほしい。
  - (2) 児童虐待事案に対する他機関とのネットワーク体制の構築  
児童虐待事案は、警察や区、児童相談所などが、それぞれの窓口で事案を把握しているところ、連絡体制の現状について教えていただきたい。また、虐待事案に関し、各機関がより迅速に情報共有ができるよう、さらに緊密な連絡体制を構築してほしい。  
その他については、署長から説明のあったとおりに取り組んでいただきたい。

[その他の意見要望等]

- 1 委員から「日テレ通り」から四ッ谷駅にかけての番町地区の裏路地において、標識の見落としと思われる一時不停止などで、危険な状況が見受けられる。ドライバーが認識できるように何らかの対策をしてほしい。」旨の要望があった。
- 2 委員から「自転車の正しい乗り方について解説する内容のパンフレットを、子供だけでなく機会を捉えて成人の自転車利用者に対しても配布してほしい。」旨の要望があった。

3 委員から「四ッ谷駅から飯田橋駅付近にかけて続く土手やその付近にある公園などは、若者などが滞留しており、トラブルなども懸念されるので、商店街などから自治体に対して防犯カメラの設置について働き掛けを行っているが、警察からも防犯カメラ設置に向けた取組を支援してほしい。」旨の要望があった。

その他

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

平成30年度 第1回 麹町警察署協議会 議事概要

開催日時 平成30年06月20日 午後01時45分～午後02時45分

開催場所 当署4階 401号会議室  
出席者 協議会委員 8名  
署長ほか 3名

内容

会議に先立ち、交通課長、生活安全課長の出席について、各委員から了承を得た。

[業務説明]

- 1 協議会からの意見要望の取組結果について
  - (1) 前回会議で出された「歩行者によるいわゆる『斜め横断』など、交差点における危険行為の防止に向けた対策を凶っていただきたい。」旨の要望については、歩行者用信号にブラインドを取り付ける措置について本部所属と協議中である旨及び取付け後の具体的効果について説明した。
  - (2) 前回会議で出された「防犯カメラの機材更新に関する自治体からの補助制度について教示いただきたい。」旨の要望については、東京都及び千代田区の各担当者から聴取した制度の詳細について説明した。
  - (3) 前回会議で出された「外濠公園への防犯カメラの設置について、自治体への働きかけを含め、検討していただきたい。」旨の要望については、生活安全課長が区の担当者との協議の要旨について説明するとともに、引き続き区との緊密な連携の下、防犯環境の整備に努めていく旨を回答した。
  - (4) 前回会議で出された「特殊詐欺被害防止を目的とした『自動通話録音機』に関する情報発信に『交番新聞』を活用してはどうか。」との旨の意見については、自動通話録音機設置促進に向けた、区との協働による取組及び交番新聞の有効活用について説明した。
  - (5) 前回会議で出された「『ヘルプマーク』に関する警察の取組について教えてほしい」との要望については、対応のあり方を定めた規程について説明するとともに、引き続き署員に対し、周知徹底を凶っていく旨を説明した。
- 2 管内治安情勢について  
特殊詐欺被害発生状況やその他の治安情勢について説明した。

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容
  - (1) 交通関係
    - ア 各種イベントに伴う沿道交通規制・外周交通渋滞対策・違法駐車排除
    - イ 第3四半期における交通事故防止対策
    - ウ 「取締り活動ガイドライン」の運用
  - (2) 警備関係
    - ア 全国戦没者追悼式（日本武道館）に伴う警衛警護
    - イ 第72回みたままつり（靖国神社）に伴う雑踏警備
    - ウ 日本武道館テロ災害対処訓練
  - (3) 刑事組織犯罪対策関係
    - ア 現場設定、犯行ツール遮断対策、特殊詐欺撲滅等の取組
    - イ 侵入窃盗、ひったくり、自動車盗等の重要窃盗被疑者の早期検挙に向けた取組
  - (4) 生活安全関係
    - ア 人身安全関連事案をはじめとする、相談業務に対する的確な対応
    - イ 千代田区と連携した特殊詐欺対策

以上について説明した上で、今後の更なる取組のあり方について意見を求めた。
- 2 警察署協議会からの意見要望等  
交通関係については、紀尾井町を通る、通称「プリンス通り」は、時間帯によりタクシーやハイヤー等の客待ちで、多数駐車している状況が見受けられる。路線バスや、他の交通の妨げになっているため、対策をお願いしたい。  
その他については、署長から説明のあったとおりに取り組んでいただきたい。

[その他の意見要望等]

委員から、「身近な犯罪情報が随時配信される『メールけいしちょう』は、注意喚起ツールとして効果的であるが、個別の事案について、情報発信の可否を決定する基準があれば教示いただきたい。」旨の要望があった。

その他

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

平成29年度 第4回 麹町警察署協議会 議事概要

開催日時 平成30年03月15日 午後01時30分～午後03時00分

開催場所 当署 401会議室  
出席者 協議会委員 8名  
署長ほか 3名

内容

会議に先立ち、交通課長、生活安全課長の出席について、各委員から了承を得た。

[業務説明]

- 1 協議会からの意見要望の取組結果について
  - (1) 前回会議において出された「町会や企業、警備員等による自主警備に加え、街頭及び集客施設での制服警察官によるパトロール強化で犯罪防止効果を上げていただきたい。」旨の要望については、  
 年末年始特別警戒の実施による街頭警察活動の強化  
 多数の人が集まる集客施設や鉄道駅等における警戒活動の強化  
 閑静な住宅街などを中心とした、きめ細やかなパトロールの実施  
 などの活動状況を説明するとともに、今後もボランティア組織等との連携の下、地域安全対策を推進していく旨を説明した。
  - (2) 前回会議において出された「学生の通行が多い裏通りと、通行量が多い一般道との交差点に、横断歩道や信号が設置されていないので改善していただきたい。」旨の要望については、  
 通称「二七通り」の一部において「特に狭く危険な箇所がある。」との指摘を受けた三番町から九段南3丁目につき、千代田区と協議した結果、同所については、平成30年度中に約1年の期間をかけて歩道拡幅工事を行う計画であるとの回答を得た。これに伴う交通環境の変化等を見極めながら、横断歩道や信号機の設置などの整備を検討していく旨を説明した。
- 2 その他管内治安情勢について  
 平成29年中の管内における特殊詐欺認知件数は20件で、架空請求やオレオレ詐欺の割合が高いことを説明した。  
 また、交通人身事故につき、発生件数及び負傷者数がいずれも増加傾向にあること、タクシーの関与率が高いことが特徴であることなどについて説明した。

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容
  - (1) 警備関係
    - ア 千代田のさくらまつり・乾通り一般公開
    - イ ロシア共和国 ラブロフ外相来日
    - ウ 日中韓会議 開催
  - (2) 交通関係
    - ア 平成30年春の全国交通安全運動実施
    - イ 各種警備に伴う交通規制概要
  - (3) 刑事組織犯罪対策関係
    - ア 管内発生事件に指向した各種検挙対策の推進
    - イ 連続犯や重要事件に捜査力をシフトするなど、犯罪発生状況に応じた検挙対策の推進
    - ウ 人身安全事案への的確な対応
  - (4) 生活安全関係
    - ア 特殊詐欺根絶に向けた各種対策の推進
    - イ 街頭防犯カメラの設置促進
 以上について説明した上で、今後の更なる取組のあり方について意見を求めた。
- 2 警察署協議会からの意見要望等
  - (1) について  
 二七通りと日テレ通りの交わる交差点は、スクランブル交差点の形状ではないにもかかわらず、いわゆる「全青」の状態になることから、誤って「見切り発車」してしまう車両による事故の発生が懸念される。  
 また、市ヶ谷駅前交差点も同じくスクランブル交差点ではないにもかかわらず、いわゆる「全青」の状態になることから、「斜め横断」する歩行者が多く見受けられ、

信号に従って発信した車両との事故の発生が懸念される。注意喚起などの対策を願いたい。

(2)について

ア 防犯カメラの機材更新にかかる補助金制度について  
地元商店会の防犯カメラは、設置から相当期間が経過しており、機材の更新を検討している。自治体等からの補助金制度について教示いただきたい。

イ 「外濠公園」への防犯カメラの設置について  
四ツ谷駅から飯田橋駅の間続く「外濠公園」は、通勤・通学者をはじめ、花見シーズンの行楽客など多くの人の往来があり、治安対策上の観点からも防犯カメラ設置の必要性を常々感じている。警察からの関係機関・団体への働き掛けを願いたい。

その他については、署長から説明があったとおりに取り組んでいただきたい。

[その他の意見要望等]

1 「ヘルプマーク」に関する警察の取組について  
義足や人工関節使用者、内部障害や難病の方など、外見からわからなくても周囲の配慮を必要としている人が、そのことを周囲に知らせることを目的とした「ヘルプマーク」は、警察職員に対して周知を図られているのか、また、着用者に対する対処要領等の規定はあるのか教えてほしい。

2 交番新聞の活用  
自動通話録音機について知りたいと思っていたところ、たまたま手にした交番新聞にわかりやすく紹介されていた。高い情報発信を持つ「交番新聞」の活用をさらに広めてほしい。

その他

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

平成29年度 第3回 麹町警察署協議会 議事概要

開催日時 平成29年12月12日 午後04時00分～午後05時00分

開催場所 当署 401会議室  
出席者 協議会委員 9名  
署長ほか 3名

内容

会議に先立ち、交通課長、生活安全課長の出席について各委員から了承を得た。

[業務説明]

- 1 協議会からの意見要望の取組結果について
  - (1) 平成29年度第2回会議において出された「地域安全運動では、制服警察官による積極的な声掛けや、地域と警察が一体となった取り組みを推進して頂きたい。」旨の要望については、
    - 千代田区四署合同による千代田区民のつどいの開催
    - 各種街頭防犯キャンペーンの実施
    - 制服警察官による金融機関、コンビニエンスストア立ち寄り警戒
    - 「ふれあいポリス」の地域密着型の防犯活動
 などを地域とともに推進し、同運動期間中の特殊詐欺被害を0に抑え込み、更に特殊詐欺の犯人1名を当署員が現行犯逮捕した旨を説明した。
  - (2) 前回会議で出された「裏通りや生活道路での常習的な交通違反を取り締まるなどして道路の安全確保を図って頂きたい。」旨の要望については、
    - 交通違反が多いとされる特定道路での街頭監視を行うとともに、周辺の車両利用施設の責任者に対し、交通ルール遵守の指示徹底と交通事故防止対策への協力要請を申し入れた。
    - 形状がわかりにくく不鮮明である道路標示や、視認しづらい道路標識に関して、通行する人や車の視点に立ち、わかりやすいものとなるよう改善した。
- 2 その他管内治安情勢について
  - 昨年5月から現在までの1年7か月間、死亡事故0を継続している旨や本部と共同で特殊詐欺等の被疑者を多数検挙し、当署の犯罪検挙率が高い旨を説明した。

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容
  - (1) 年末年始における警戒等の強化について
    - 年末年始特別警戒期間の制服警察官による徒歩警戒や金融機関等への立ち寄り警戒等の見せる街頭活動を強化
    - 管内に所在する神社への初詣、皇居一般参賀等多くの人が集まる場所での雑踏警備はもとより、国際情勢を踏まえた治安警備をも念頭においた警備態勢の強化
 などについて説明した上で、取り組みのあり方について意見等を求めた。
  - (2) 冬季における交通安全対策について
    - 夕暮れ時の交通事故が増加傾向にあるこの時期を捉え、16時頃からの早めの前照灯点灯を呼び掛ける「トワイライト・オン運動」と、これまで行ってきた「交差点アイコンタクト運動」を合わせた重大交通事故防止対策の強化
    - 「東京マラソン2018」や「千代田区のさくらまつり」の広域交通規制の事前準備開始
 などについて説明した上で、取組のあり方について意見等を求めた。
- 2 警察署協議会からの意見要望等
  - (1) について
    - 町会や企業、警備員等による自主警備に加え、街頭及び集客施設での制服警察官によるパトロール強化で犯罪抑止効果を上げて頂きたい。
  - (2) について
    - 人と車が安全に通行できる道路環境の整備と自転車の交通ルールを知らない外国人を含む多くの利用者に対する交通教育と指導警告を徹底して頂きたい。

[その他の意見要望等]

- 1 委員から「道路で座り込んで動かない泥酔者や飲食店の看板が通行の妨げになっている場合は、どのように対処したら良いか教えて頂きたい。」との質問があり、署長から「泥酔者については保護するために、看板については通行の妨げになる状況があれば、警察に連絡していただきたい。」と回答した。
- 2 委員から「学生の通行が多い裏通りと交通量の多い一般道との交差点に横断歩道や信号が設置されていないので改善していただきたい。」との要望があった。
- 3 委員から「緊急車両通行時に、杖をついた高齢者の歩行を少し離れた位置でサポート

し、何事もなかったように立ち去った警察官の行動に、この街の安全を確信し、警察官への信頼の気持ちが沸いた。」、「パトロールメモに書き添えられた一言に、警察官に見守ってもらっているという安心を実感したと言う隣人がいる。」との発言があった。

その他

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

平成29年度 第2回 麹町警察署協議会 議事概要			
開催日時	平成29年09月22日 午後01時00分～午後02時10分		
開催場所	当署4階 401会議室	出席者	協議会委員 8名 署長ほか 3名
内 容			
<p>会議に先立ち、交通課長、生活安全課長の出席について各委員から了承を得た。</p> <p>[前回の答申等に対する警察署の取組結果] 「夏季における子供の安全を守る諸対策の推進」に対する答申を受け、各種対策を推進した。</p> <p>[業務報告] 前回会議以降の「交通安全対策」、「犯罪抑止対策」について</p> <p>[諮問] 全国地域安全運動の推進について</p> <p>[答申] 今回の地域安全運動は、制服警察官による積極的な声掛けや、各種行事を地域と警察が一体となって取り組むことなどにより、管内の方々が安全安心を体感できるように推進して頂きたい。</p> <p>[意見・要望等]</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 委員から、「交通事故発生状況の分析に基づく交通街頭活動や取締りによる効果について説明を受け安心したところだが、裏通りや生活道路での常習的な交通違反の取締りにも目を向け、重大交通事故の未然防止に努めていただきたい。」との要望を受け、署長から、「各委員から個別に危険箇所等についてお聞きしたうえで直ちに対策を講じる。」と回答した。</li> <li>2 委員から、「歩きスマホの危険性や自転車のベルの活用に関して、改めて交通安全指導の機会を持っていただきたい。」旨の要望を受け、署長から、「各種交通安全教室、講話の機会や各課が行う街頭活動時に対象者の面前での直接指導を行っていく。」旨を回答した。</li> <li>3 委員から、「一見人通りの多い街中であっても死角となる場所での不審な行動や不審物の放置等を見逃さない警戒活動をお願いし、少年犯罪やテロ等の未然防止に努めていただきたい。」との要望を受け、署長から、「各課が行うパトロール等の街頭活動の強化を図り、死角にまで踏み込んだ警戒を徹底する。」旨を回答した。</li> </ol>			
その他			

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。



平成29年度 第1回 麹町警察署協議会 議事概要

開催日時 平成29年06月20日 午前11時00分～午後00時00分

開催場所 当署4階 401会議室 出席者 協議会委員 9名  
署長ほか 3名

内容

会議に先立ち、会長・副会長を互選した。また、交通課長、生活安全課長の出席について各委員から了承を得た。

[前回の答申等に対する警察署の取組結果]

「進級・進学を迎える子供の安全を守る諸対策」と「東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に向けた諸対策」に対し、それぞれ答申を受け、各種対策を推進した。

[業務報告]

- 1 前回会議以降の「犯罪抑止対策」、「交通安全対策」について
- 2 駐車監視員活動ガイドラインの見直しについて

[諮問]

夏季における子供の安全を守る諸対策の推進について

[答申]

夏季特有の子供の行動実態を踏まえた警察活動を展開し、各種対策を効果的に推進して頂きたい。特に、学校への登下校や夏季講習などで夜遅くまで塾で過ごす子供の行き帰りの時間帯にシフトしたパトロール、また、道路で遊ぶ子供への安全指導などに目を向けた取組を期待したい。

[意見・要望等]

- 1 委員から、「警察情報を地域住民に発信できる有効な手段としてのデジタル・サイネージの活用を協力したい。」旨の申し出を受け、署長から感謝の意を伝えるとともに、「広報媒体を積極的に活用して、各種被害防止に関する情報や交通規制情報などを発信し、各種警察活動への理解と協力を求めていきたい。」と回答した。
- 2 委員から、「街頭防犯カメラの有用性については地域の理解が進み、設置促進が図られている中、車載ドライブレコーダーを搭載した車両を運用する法人や個人に、録画情報の提供方法などを周知してはどうか。」との意見を受け、署長から、「様々な警察活動の中で、必要な機会には協力を求めていく。」旨を回答した。
- 3 委員から、「飲酒の機会が増えるこの季節は、飲食店周辺での大声による騒音が深夜まで続くことがあるのでパトロールをお願いしたい。」との要望を受け、署長から、「制服警察官による夜間帯のパトロールを実施する際は、騒音防止についても念頭に置き、各種事件事故の未然防止に努めていく。」旨を回答した。
- 4 委員から、「自転車を利用する外国人向けの交通安全教育を行い、特に交差点での事故防止に努めて頂きたい。」旨の要望を受け、交通課長から、「交差点での街頭活動時等に直接指導を行っているが、他の対策も検討し、交通ルールの周知と交通安全意識の高揚に努めていく。」旨を回答した。

その他

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

平成28年度 第4回 麹町警察署協議会 議事概要

開催日時 平成29年03月17日 午前11時00分～午後00時00分

開催場所 当署4階 401会議室  
出席者 協議会委員 8名  
署長ほか 3名

内 容

会議に先立ち、交通課長、生活安全課長の出席について各委員から了承を得た。

[前回の答申等に対する警察署の取組結果]

地域の安全・安心に関する業務の推進にあたっては、「地域の実態を踏まえ、制服警察官によるパトロール、幅広い広報活動、交通安全対策を推進して頂きたい。」旨の答申を受け各種対策を推進した。

[業務報告]

前回会議以降の「交通安全対策」、「犯罪抑止対策」について報告した。

[諮問]

- 1 進級・進学を迎える子供の安全を守る諸対策の推進について
- 2 東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に向けた諸対策の推進について

[答申]

- 1 管内で活動する警察官が街頭で児童生徒へひと声掛ける姿などは、子供だけでなく地域全体の大きな安心に繋がることから、各種街頭活動をより積極的に行って交通事故防止、犯罪被害防止に努めて頂きたい。
- 2 各種防犯活動が参加者だけのものではなく、地域全体の防犯意識を高め、官民の協力体制強化を促す機会となるよう、これまで以上に新聞やテレビなどの広報媒体の活用を検討して頂きたい。

[意見・要望等]

- 1 委員から「自転車マークがペイントされた道路が増えてきたが、その通行方法を知らない住民や、幼児を乗車させて電動自転車を利用する母親の危険な行為が目立つことから指導をお願いしたい。」との要望を受け、交通課長から、「街頭活動時に自転車ナビマークの設置された道路を通行する自転車利用者に直接指導を行うほか、交通安全教室、各種キャンペーンの際に自転車利用時の交通ルールについて具体的に指導していく。」旨を回答した。
- 2 委員から「高齢者をターゲットにした特殊詐欺の手口は様々あり、被害に遭う高齢者が後を絶たない中、一つの防止策として自動通話録音機に効果があると聞いたので、その活用を促す活動をお願いしたい。」との要望を受け、生活安全課長から、「自動通話録音機の有効性や同様の録音機が販売もされていることを各種防犯教室等で周知していく。」旨を回答した。

その他

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

平成28年度 第3回 麹町警察署協議会 議事概要

開催日時 平成28年12月09日 午後04時00分～午後05時15分

開催場所 当署4階 401会議室 出席者 協議会委員 8名  
署長ほか 3名

内 容

会議に先立ち、交通課長、生活安全課長の出席について各委員から了承を得た。

[前回の答申等に対する警察署の取組結果]

平成28年全国地域安全運動の各種施策の中でも、「特に高齢者が被害者となる特殊詐欺防止対策に力を入れて頂きたい」旨の答申を受け、幹部が金融機関を訪問し、高齢者への声かけを依頼するなど金融機関対策を強化した。また、これまでも実施してきた高齢者の集まる施設でのイベント、キャンペーンでの被害状況を踏まえた注意喚起のほか、息子や孫世代が多い駅頭や学校での各種キャンペーンの際に、高齢者を狙った特殊詐欺の手口やその対策についても周知し、家族各世代の防犯意識の向上に努めた。

[業務報告]

前回会議以降を含む年間の「警備実施状況」、「交通安全対策」、「犯罪抑止対策」について報告した。

[諮問]

地域の安全・安心に関する業務の推進について

[答申]

- 1 制服警察官によるパトロールを、屋内外を問わず管内隅々まで実施し、犯罪の未然防止につなげて頂きたい。
- 2 特殊詐欺を含む犯罪発生状況及び防犯対策に関する広報活動が、幅広い世代に届くよう工夫を凝らして取り組んで頂きたい。
- 3 管内の地域ごとに異なる交通状況を踏まえ、実態に即した重大交通事故防止、交通渋滞防止対策を実施して頂きたい。

[意見・要望等]

- 1 委員から「管内交番の移設場所を検討する場合には、地元住民の声も反映して頂きたい。」との要望を受け、署長から「地域住民の理解を得て、交番の機能が十分に発揮される最も適切な場所を検討する。」旨を回答した。
- 2 委員から「テロの標的となり得る施設が集中する東京の中心を守る麹町署員には、日々刻々と変化する国際情勢に関心と緊張感を持ってもらいたい。一つの方法として、ワールドニュースの視聴を検討して頂きたい。」との要望を受け、署長から「幹部による教養等を実施しているが、今後は他の方法により署員の知識、意識を高める方策も検討していく。」旨を回答した。
- 3 委員から「防犯カメラの録画画像保存期間が管理会社によって異なることから、統一して頂き、犯罪の抑止、捜査活動に一層役立てて頂きたい。」との要望を受け、生活安全課長から「保存期間の延長などについては、各管理会社への働きかけを実施する。また、今後設置される防犯カメラの管理に関しても、保存期間について申し入れを行っていく。」旨を回答した。

その他

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。